

事業名	林業就労改善推進事業
-----	------------

総事業費	2,457 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図	林業就業者の福利向上による就業確保にて、森林整備事業を計画的に推進する。	
事業の実績 と成果	取組内容	業就業者の社会保険及び退職金制度の一部及び資格取得に係る講習料の一部を助成した。また、林業事業者が導入した高性能林業機械のリース料の一部を助成した。
	成果	就業条件が改善され林業就労者の定着に一部繋がった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	林業だけでなく、他業種でも人員が不足している。処遇面や労働面での改善を図っているが、一部の就労者の定着に留まっている。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	林業就業者の処遇を改善し、林業就業者の確保を図るため、林業事業者を通じて、林業就業者の社会保険及び退職金制度、資格取得の一部を助成した。また、作業負担の軽減のため林業事業者が導入する高性能林業機械の導入費用の一部を助成した。 林業就業者の人員確保に一定の効果があるものの、他業種でも人員が不足している状況であり、就業後の定着が課題となっている。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	林業就業者の福利厚生を向上することで、林業就業者の確保や定着化が図れるよう、引き続き市内林業事業者と協議を重ね、効果的な方策に繋げたい。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	林業研修の様子

事業名	種子島森林組合運営資金貸付事業
-----	-----------------

総事業費	0 千円
------	------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図	経営健全化を図る。	
事業の実績 と成果	取組内容	種子島森林組合の経営を支援するための貸付事業で、令和3年度に長期での貸付（10年償還）を行った。
	成果	経営改善協議会での指導により随時遊休資産の処分を実施している。上半期(7月～12月)決算では、赤字を計上しているが、昨年度に続き、令和5年度も黒字を計上する予定である。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	当期末処分剰余金は依然として多額のマイナスとなっている。また、事業課や作業班の離職が続いており、人材確保対策や継続した経営改善が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	厳しい経営が続く森林組合の経営改善により林業活性化を図るため、令和3年度に貸付金額と返済期間の見直しを行い、令和4年度から新たな貸付条件下での返済が始まっている。 なお、令和4年度は、遊休資産(旧南種子支所)の売却処分等により、単年度黒字と一定の経営改善が見られた。令和5年度の上半期では、赤字を計上となったが、遊休資産(旧中種子事業所)の売却処分等により最終的には黒字となる見込である。 引き続き、経営状況を確認しながら、安定した運営を支援していきたい。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	前年度の長期貸付を踏まえ、経営改善に繋げるよう指導を継続する。
-----------	---------------------------------

事業名	林業機械導入事業林業総合支援事業
-----	------------------

総事業費	19,800	千円
------	--------	----

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図	施設改修や機械導入時の負担軽減により林業事業者の育成発展、経営の向上を図る	
事業の実績 と成果	取組内容	種子島森林組合が導入した林業機械の導入費用を助成した。
	成果	林業機械の導入により、作業従事者の負担軽減や作業効率の改善が図られた。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	林業機械の導入により、作業従事者の負担軽減や作業効率の改善が図られているが、他産業の影響により、離職者が増加している。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	令和5年度より、作業の効率化や作業従事者の負担軽減を図るため、林業機械の導入費用を助成した。機械導入が進み作業効率化が図られる一方で、人材の確保も急務となっている。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	作業の効率化や作業従事者の負担軽減が図れるよう、本事業を継続する。
-----------	-----------------------------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明
	令和5年度林業機械導入事業：フォワーダ 事業主体：種子島森林組合

事業名	西之表市農業人材確保対策事業
-----	----------------

総事業費	50 千円
------	-------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	林業の振興
	基本事業名	多様な担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図	林業分野における就職を支援をすることで、林業事業者の人材確保を図り、市の林業振興に繋げる。	
事業の実績 と成果	取組内容	<ul style="list-style-type: none">・全庁的な広報・就業予定者等からの相談への対応
	成果	問い合わせが数件あり、奨励金等の交付対象となる者が2名いたが、本人の都合もあり、交付者は、市内在住者1人となった。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	人材確保を目的とした事業であるが、要件によっては商品券での交付といった商工政策を絡めた制度となっており、事務を複雑化させている。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	令和5年度より、人材確保対策として、全庁的に取組を進めているが、各分野で人材不足の課題や条件等が異なり、運用面で判断の難しい場合もある。基本的には、新規就職者に対し、奨励金等を交付する事業であり、窓口の1本化等、より効果的な事業となるよう検討していく必要がある。

④ 改善 (Action)

2024年度方向性	林業事業者の確保や定着化が図れるよう、本事業を継続する。
-----------	------------------------------